

No.10 保育及び学校・家庭教育の充実〈保育及び学校・家庭教育〉 （総務・学校教育課）

令和5年度までにめざす姿

夢と志を持ち、ふるさとへの誇りと未来を生き抜く力を育成するため、地域や家庭との協働・連携により、子どもが安心して育つ教育・保育、家庭教育の環境づくりを推進します。

令和元年度にめざした成果

- ①中学校区を基盤として、教職員、保護者、地域住民がめざす子ども像を共有した取組をすすめ、コミュニティ・スクールの充実を図ります。
- ②親子・祖父母の学びの機会の提供と訪問型家庭教育支援に関する情報収集を行います。

令和元年度にめざした活動

- ①教職員、保護者、地域住民が中学校区のランドデザインを意識して活動します。
- ②各園と連携した学習機会の創出と福祉等関係機関や団体等との連携強化を図ります。

令和元年度の成果

- ①今年度、1中学校区が導入し、1中学校区が導入の準備を行いました。導入目的を明確にすることを意識して取組を進めました。
- ②構想及び立案のための情報収集に取り組みました。

令和元年度の問題

- ①めざす子ども像の共有のため、ランドデザインの提示の仕方を工夫する必要があります。
- ②情報の少なさと他機関との連携・協働に課題があります。

令和2年度以降の方策

(1) 達成できた事項をさらに伸ばす方策

- ①方法の工夫により、熟議とそれに基づく活動のより一層の充実を図ります。
- ②家庭教育支援体制の組織化を意識した協議を深めます。

(2) 解決すべき問題への方策

- ①中学校区単位での熟議を活動に反映させます。
- ②先進地視察を他機関と合同で行います。

(3) 新たに取組む方策

- ①学校・家庭・地域が協働した、新たな活動の生み出し
- ②他機関とのより密な連携